

病院だより

高血糖の記憶・・・糖尿病について

町立病院副院長 中村 勝

判決を言い渡す。

『主文 今後10年間、
不健康な生活をした事への代償を
支払い続けることを命ずる。』

こんなことを言われたらどうしますか？

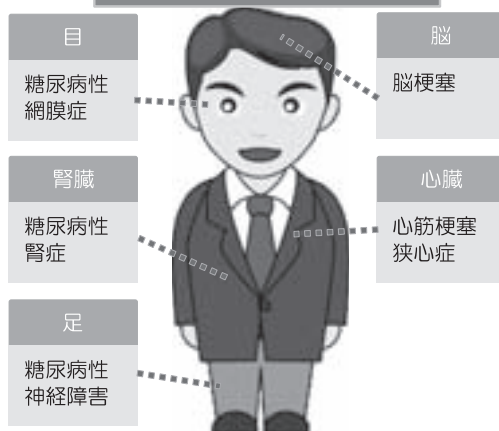
現在、日本では約2,100万人の人が糖尿病および糖尿病予備群と言われています。そして、糖尿病は透析導入原因の第1位であり、世界で年間約3,000万人が失明しているその最大の原因は糖尿病による血管合併症だと言われています。また糖尿病ではどういつか動脈硬化が進み、米国では65歳以上の糖尿病患者のうち7割近くの方が心筋梗塞で死亡し、糖尿病＝心筋梗塞とまで言われています。

糖尿病と血管合併症は、タバコと肺癌の発症との関係に似ていると言われます。禁煙してから10年しないと肺癌の発症率は下がりません。それと同じように、一定期間血糖コントロールが不良であれば、10年以上もの間「高血糖の記憶」が「借金」のように生体内に残り、その後の血糖コントロールが良好であっても血管合併症のリスクの差は縮まらないと言われています。

「高血糖の記憶」による心血管障害などの合併症が起きるのは、血管の中の「終末糖化産物」と言われる物質が様々な血管障害を引き起こすからではないかと言われています。

体の中で高血糖が持続していると、たんぱく質が糖分と結合しやすくなり、それらがくっついた物質(糖化物質)ができます。ここまではまだ元通りにすることができますが、さらに血糖が高い状態が続くと糖化物質が終末糖化産物に変化し、もう後戻りできません。

糖尿病が引き起こす合併症



糖尿病の症状は気づきにくく、血糖値が多少高いくらいではまったく症状のない人がほとんどです。しかし自覚症状が無いからと放っておくと「高血糖の記憶」が蓄積されて大変なことになります。

ところで、糖尿病の患者さんがいつも検査している項目の中にHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)というのがあります。ヘモグロビンはたんぱく質の一種です。HbA1cは過去1～2か月間、血液全体のヘモグロビンのうちの何パーセントが糖分とくっついて異常なヘモグロビンに変わったかを調べる検査です。検査数値が高いと高血糖状態が続いていた、と言うことになります。

糖尿病は恐ろしい病気です。冒頭の判決文のようなことを医師から言われることの無いよう、普段からの生活を見つめ直し、定期的な検査や健診を受けましょう。

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

- 資格 平成24年4月1日現在 15歳以上17歳未満の男子
- 身分 特別職国家公務員(生徒) ※自衛官ではありません。
- 居住場所 神奈川県横須賀市御幸浜2-1(武山駐屯地)
- 高校教育 神奈川県立横浜修悠館高等学校(通信制)に入学し、生徒課程修了時に高等学校の卒業資格を取得することもできます。
- 休日 週休2日制、祝日、年末年始休暇等
- 手当 生徒手当: 月学94,900円
期末手当(ボーナス): 年2回(6月、12月)
- 待遇 宿舍料無料・食事・制服類・寝具は、支給又は貸与
- 受付 平成23年11月1日(火)～平成24年1月6日(金)
(電話連絡等により広報官が対応いたします。)
- 試験日 平成24年1月14日(土)
- 試験会場 陸上自衛隊名寄駐屯地
- 問い合わせ先

*自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所 TEL: 01654-2-3921
住所 名寄市西1条南9丁目45(公園通り)
※受験申し込みは、和寒町役場総務課でも対応いたします。

